

●公園・屋内球戯場利用の基本ルール

種類	公園		屋内球戯場	
ボール利用の基本ルール	小学校低学年までのやわらかいボール利用はOK 広場で行う一人練習		球戯場内のボール利用OK（競技形式× ネットなどは張らない） 大きく場所を占有する遊び方は不可	
バスケットボール	△	ドリブルなど一人で行う練習での利用は可能	○	試合形式の遊びかたは場所を広く独占してしまう為
バレーボール	△	トスなど一人で行う練習での利用は可能	○	試合形式は不可。円陣になっての利用など
サッカー	△	リフティングなど一人の練習での利用は可能	△	リフティングなど一人の練習での利用は可能
フットサル	△	リフティングなど一人の練習での利用は可能	△	リフティングなど一人の練習での利用は可能
キャッチボール	×	柔らかいボールで親子でやる程度の利用は可能	△	柔らかいボールは利用可能
野球	×	おもちゃのバッドで親子でやる程度の利用は可能	△	柔らかいボールは利用可能
テニス	×	小さい子が使うおもちゃのラケットのみ	×	小さい子が使うおもちゃのラケットのみ
バドミントン	×	小さい子が使うおもちゃのラケットのみ	×	小さい子が使うおもちゃのラケットのみ
ドッチボール	×	場所を大きく占有する遊び方は不可	×	場所を大きく占有する遊び方は不可
ゴルフ	×		×	
フリスビー	○	柔らかくぶつかっても危険でないもの	○	柔らかくぶつかっても危険でないもの
かけっこ	○	大人数で場所を占有しての利用は不可	○	大人数で場所を占有しての利用は不可
ダンス	○	大きな音を出すことはできません	○	大きな音を出すことはできません
モルック	△	安全確保等の内容を確認する（現状、行事などの公	×	床を傷つけてしまう恐れがある
ゲーム・カードゲーム	○	大きな音を出すことはできません	△	誰もいないときに限り可能
トイドローン	×		×	